

天の星

No. 2
令和元年
5月8日(水)
発行

～新年度スタートして1ヶ月～

平成31年度がスタートして1ヶ月が過ぎました。入学した1年生はもちろんのこと、それぞれ進級したどの学年も、緊張の連続だった1ヶ月でした。特に、新しく学級編制替えした学年、担任が変わった学級の子もたちや保護者の皆様は、不安も大きかったことと思いますが、学校全体が落ち着いて順調にスタートすることができました。これもひとえに、保護者の皆様のご理解、ご協力のおかげです。感謝申し上げます。避難訓練や交通安全教室、集団下校訓練などの安全に関わる行事も多々ありましたが警察署や安全協会の皆様、地域の皆様のご協力をいただきながらスムーズに行うことが出来ました。

そして、時代は令和へ。まさに時代の変わり目となった今年のゴールデンウィークは10連休となりました。長い連休でしたが、大きな事故等も無く、昨日は、子どもたちが元気に登校してくれました。長い休みの後は、大人でもなかなか日常生活のリズムを取り戻すことは大変ですが、きっとそれぞれのご家庭で、登校に合わせてリズムを整えて下さったのでしょう。4月は、緊張の中で過ごしましたが、いよいよ本格的に令和元年度が始動します。『明日も行きたい』と思えるような学校にしていきたいと思しますので、引き続きよろしく願いいたします。

～授業参観・PTA総会・家庭訪問

ありがとうございました。

校長講話(4/19)より一部抜粋～



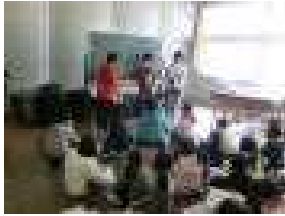
お忙しいところを授業参観、PTA総会にお集まりいただき誠にあり 無言清掃に取り組む子どもたち がとうございます。昨年度もお話しましたが、子どもたちや保護者の皆様、地域の皆様との出会いは、偶然ではなく必然であると考え、この出会いに感謝しつつ、一期一会の言葉のように一瞬一瞬を大事に、出会った人・もの・ことを大切にしたいと思っております。至らない点が何かとあったかとは思いますが、今年度も、中込小の子どもたちのために保護者の皆様や地域の皆様との「信頼関係」をより強くしていきたいと思っておりますので、どうぞよろしく願いいたします。

さて、新1年生53名が入学、転校生2名を迎え345名の児童と32名の教職員で平成31年度がスタートしました。子どもたちは、毎日、学校に喜んで登校しているのでしょうか。私の目から見ますと、新しく学級編制替えのあった学年も、担任の先生が変わった学級も順調にスタートでき、子どもたちは毎日張り切って登校してきてくれていると思います。今のところ全校が落ち着いているのも6年生のおかげかなと思っています。6年生が中心となって、児童会も始動しています。今年度の児童会は「笑顔とありがとうがあふれる学校にしよう」という目標を決めそれぞれの委員会活動も頑張ってくれています。昨年度の6年生もすばらしい6年生でした。さて今年の6年生も去年の6年生のようにできるかなあと考えていましたが、集団登校で1年生の面倒を見てくれたり、全校のために玄関や廊下の朝清掃をしてくれたり、児童会や支部児童会をリーダーとして進めてくれたりする姿を見ていると、しっかりと6年生の顔になってきたなあと感じています。そんな6年生の姿を見て、5年生以下の子どもたちも、自分たちも6年になったら、あんな6年生になりたいと思っているようです。こういう姿が中込小学校の良い伝統としてつながっていくのだと思います。

こうした中込小の子どもたちの良さを更に伸ばすために、今年度、学校が目指していることについて少しお話ししたいと思います。(PTA総会資料 H31年度グランドデザインを参照・・・中略)

この中で、特に、昨年度と変更した点は、「子どもが学ぶための授業づくり」の中の具体的、視覚的、肯定的な手だてを用いた誰もがわかりやすい授業を目指して授業のユニバーサルデザイン化を進めていきたいということです。そして、日々の授業改善を大事に研究していきますが、願う子どもの姿を「自ら学ぶ子ども」とし、「考えをもち、伝え合い、見つめ直す」ことが繰り返されて学びが深まっていくという授業を目指していきます。

また、昨年度に引き続き大事にしたいことは、挨拶や言葉遣いについてです。気持ちの良い挨拶や



6年生が進める支部児童会

言葉遣いは人間関係を築く第一歩ですので、大事にしていきたいことです。たとえば「学校では挨拶できるけど児童館や学童ではできない」というのではなく、「いつでも」「どこでも」できるように目指していきたいと思います。6年生の姿を見ている5年生以下の子どもたちが、6年生の姿にあこがれ6年生をモデルとして立派に伝統を作っていくのと同じように、子どもたちの一番身近な私たち大人（教師や家族）が、人生の先輩として、モデルを示し

ていく必要があると思います。そのためにも、児童館や学童、ご家庭や地域の方々と連携していきたいと思います。まずは、挨拶が家庭・学校・地域で響き合うようにしたいと思います。学校でも先生方の方から挨拶することを心がけています。ぜひ保護者の皆様も、大人の方から、地域の子もたちに声をかけてあげていただければと思います。よろしくお願いいたします。

一昨年度から本校でも信州型コミュニティスクールが発足しています。安全を守る見守り隊の皆さん、読み聞かせボランティアの皆さん、中込っこタイムでお世話になる地域講師の皆さん、託児ボランティアの皆さん、家庭科の学習支援等々、地域の皆様には本当にお世話になり、心より感謝しております。これからも地域の皆さんの教育力を活用させていただき、地域の皆さんと共に、この中込小に誇りをもち学校や地域を愛する子どもを育てたいと思いますので、よろしくお願いいたします。



中庭の藤の花が咲き始めました

さて、いよいよ新しい時代がやってきます。文科省からのリーフレットをお配りしましたが、2020年小学校の新しい学習指導要領がスタートします。これからの予測困難な社会を生きていく子どもたちが、自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、判断して行動し、それぞれに思い描く幸せを実現してほしい。そして、明るい未来を共に創っていきたい。新しい学習指導要領にはそうした願いが込められています。プログラミング教育や外国語教育、道徳教育など新しく取り組むことや、今まで大切にしてきたことでこれからも重視していかなければならないことがあります。子どもたちに新しい時代を生きる力をつけていくために、今までの学校教育をそのまま続けていくのではなく、変えていかなければならないこともあります。

まず、すでにお知らせしておりますが、日課を変更しました。水曜日を6時間授業にしました。今年から5・6年生は外国語を70時間行うこととなります。3・4年生も外国語活動を35時間を完全実施しています。

児童会主催の児童祭は今年度から行わないことにいたしました。今まで、児童会の規定の時間内で準備等はできず、休み時間や放課後等を使って6年生が中心となって準備していましたが、子どもも先生方ももう少し、ゆとりをもって日々の児童会の当番活動や朝の児童集会を充実させたいと思います。お祭りとして子どもたちは例年楽しんでいましたが、本校にはPTA祭もありますので、そのようにさせていただきます。

また、今、中学校の部活動も見直されていますが、同じように小学校の課外活動も見直しています。例えば、本校では、金管バンドクラブが演奏会等に出かけていく時には、休日ですが先生方をお願いして、楽器の運搬等をしていましたが、今年度からは出来るだけ保護者の皆様のお手伝いをお願いしたいと存じます。陸上・水泳・スケートについてもクラブという形ではなく、学校は大会への申し込みなどのお手伝いはさせていただきますが、保護者様の責任のもとでの参加ということでお願いいたします。例えば、陸上競技の参加種目を絞らせていただいたり、昨年度より練習の回数を少なくしたりすることを考えております。

同じように、今後も今まで行ってきた行事や活動を見直して保護者の皆様をお願いしていくことがあろうかと思えます。その都度、お便り等でお知らせして参りますのでご理解ご協力をお願いいたします。

その他、お願いやご連絡ですが、（・・・中略）交通事故には十分気をつけていただくようお願いいたします。学校生活に慣れ始めて温かくなって活動的な季節になる5月は、交通事故が多発する時期です。特に佐久市は、今、交通事故多発非常事態宣言が出されています。子どもたちも私たち大人も交通事故に気をつけましょう。特に、長野県自転車の安全で快適な利用に関する条例が3月に可決し10月から施行されます。未成年者が運転する自転車の損害賠償保険等に加入することが保護者の義務になりますのでよろしくお願いいたします。

教職員の飲酒運転・わいせつ行為・体罰などが問題となっておりますが、中込小学校の先生方は絶対にそのようなことはしないと誓い研修を行っていきます。もし、何か心配な点などがありましたら子どもも保護者の方も相談の窓口が校長室・職員室・保健室となっておりますのでご相談下さい。

中込小学校に学ぶ子どもたち一人一人が、安全で豊かで、楽しく、自らを向上・発展させることのできる小学校生活が送れますよう、保護者の皆様のご支援、ご協力を重ねてお願いいたします。